

# 競技注意事項

1. 本記録会は、2026年度日本陸上競技連盟規則並びに本大会要領により実施する。

## 2. 競技場使用について注意

- (1) 更衣は、管理棟内の更衣室を利用し、貴重品は各自で責任をもって管理すること。
- (2) フィニッシュ後は、第2・第3コーナーをまわってスタート地点に戻ることに。  
(※大会本部のある正面スタンド前は通行しないこと)
- (3) メインスタンドの上段部にのみテントの設置ができる。

## 3. 競技者招集

(1) 招集時間は下記のとおりとする。

|      |                  |               |
|------|------------------|---------------|
| 1次招集 | 招集所にて、チーム受付と同時実施 | 15時00分～16時00分 |
| 2次招集 | スタート地点にて         | 競技開始時刻10分前に完了 |

(2) 招集場所及び方法は次のとおり。

① 1次招集は、招集場(競技本部、上の園路沿いスペース)で行う。

- ア. 提示されたリストの自分の番号に○をつける。
- イ. トラック競技は「腰ナンバー標識」をとる。
- ウ. アスリートビブスの点検は2次招集(現地)で受けるのでまずは自分で確認しておく。
- エ. ア～ウが完了したら、各自で競技場所(現地)へ移動する。

② 2次招集は、競技場所(現地)で行う。(競技箇所図を参照)

- オ. 代理人は認めない。
- カ. 競技役員の指示に従って、最終コール及びアスリートビブスの点検を受ける。

(3) 欠場者は、競技者係に1次招集完了10分前までに欠場届を提出すること。代理人による提出も認める。欠場届は招集所で受け取ること。

(4) 2次招集完了時刻に競技場内にいない競技者は当該種目の参加から除外されDNSと記録される。

## 4. 競技について

- (1) スタート順はプログラム記載の通りとする。
- (2) ナンバーカードは胸背部につけ、配付された「腰ナンバーカード」は右腰やや後方に貼り付けること。
- (3) スパイクは使用してもよい。  
スパイクピンの長さは9mm以内の平行ピンを使用すること。  
※全天候型トラックでも使用できるとされている鋭利なピン付きスパイク(ニードルピン)は使用できない。  
※素足での競技は禁止する。
- (4) 本競技会では、ワールドアスレティックス(WA) 承認シューズリストのシューズを着用していることを前提としているため、招集所や選手受付などで、参加者全員のシューズチェックは行わない。  
ただし、「審判長」の権限により、いつでもシューズチェックをすることができ、参加者はその指示に従わなければならない。明らかに規則違反のシューズや疑義のあるシューズは、チェックや回収の対象になることがある。万が一レース後に違反が認められた場合には、失格となり記録が取り消される場合がある。
- (5) 靴底の厚さは、20mm以内である。(規定外であることをレース前に確認した場合は出場を認めない)



日本陸上競技連盟公式サイト「シューズ規則に関して」

<https://www.jaaf.or.jp/about/resist/technical/shoes/>

※随時更新されています。ご確認いただきますようお願いいたします。

## 5. 記録の発表について

- (1) 記録の掲示は行わず、WEB上にて発表する。  
プログラム表紙及び園内各所に掲示するQRコードを読み取るか <https://result.hokutan-rk.jp/> にアクセスすることで閲覧することができる。

## 6. その他

- (1) 競技中の障害・疾病については応急処置は主催者にて行うが、以後の責任は負わない。  
(傷害保険の範囲内にて対応とする)
- (2) 競技場周辺の清掃に留意し、ゴミは各自で全て持ち帰ること。
- (3) 競技場の用器具、機器等を破損等した場合は、大会総務に必ず申し出ること。(保険対象となる場合有り)
- (4) ウィルス性の感染症や悪天候などを含む、競技運営および安全確保に支障をきたす不可抗力事態が発生または発生する恐れがある場合は、主催者は必要に応じて大会中止、一部中止、日程変更、または種目内容を変更する場合がある。中止や変更などが生じた場合の詳細は北丹陸上競技協会のホームページで発表する。

## 競 技 箇 所 図

